

時間	手術操作	出血量 (ml)	患者状態	麻酔	使用薬剤	輸血・血漿分画製剤	輸血部の対応		輸液	麻酔科医		
							手術室への払い出し	日赤への発注				
29日 13:34			入室			左手抹消に20G				麻酔医A医師		
13:42			覚醒		バイタルチェック・麻酔開始	導入薬剤投与		当日の朝在庫28単位(病棟6単位使用)				
13:54			鎮静化		挿管							
14:08						ヘルペッサー注:1 開始						
14:25	執刀開始(C医師・B医師・D医師)											
14:40	開胸				両肺低換気で管理(300ml/回)							
15:20	葉間で出血(肺動脈分枝A2 S6へ:図中)	180					右手抹消に18G 静脈ルート確保		サリンヘスが中心			
15:28	葉間の圧迫にて出血制御可		BP 130/80 HR:100 SaO ₂ :88%		片肺換気開始							
15:30	胸部外科スタッフ(E医師)の応援を要請 (B医師・C医師・E医師)				片肺喚起(150ml/回、最高気道内圧25cmH ₂ O)			15:30 MAP 2単位(在庫)				
15:35	心臓切開				ジャクソンリーフ回路で非換気側に酸素吸入							
15:45	心臓内右肺動脈で出血(図中) A医師へ連絡	500	BP 118/61 HR:105				MAP準備	15:45 MAP 4単位(在庫)				
15:55	心臓内の圧迫止血で、出血の制御可能 (A医師・F医師・B医師・C医師)	520	BP:115/58 HR:104 SaO ₂ :90%				2単位					
16:00	下葉切除開始				PCPS導入を進言				1000			
16:10						NAD:0.02 開始						
16:36		2000	BGA:pH7.077 PCO ₂ 88.6 PO ₂ 68.0 B.E -5.8 Hb 11.0				4単位	16:30 MAP 6単位(在庫)	16:30 MAP 10単位 発注	1500	6:30 麻酔医B医師	
17:10		2730					8単位				ピカーボン、サリンヘス併用	
17:24	下葉摘出と同時に葉間部肺動脈から出血(図中)		BP:95/55 HR:105 SaO ₂ :95				右足抹消18G 静脈ルート確保					
17:30	葉間部肺動脈を圧迫 B医師手術を離れ、家族(息子)に状態の説明	4980	BP:82/55 HR:120 SaO ₂ :90				22単位	17:30過ぎ MAP 10単位			詳細不明	
17:40	名大に応援とPCPS要請、循呼にPCPSとセルセーバー要請	5680	BP:105/60 HR:110				PCオーダー MAP20単位オーダー	17:50 MAP10単位、PC30単位発注			大量輸液	7:40 麻酔医C医師
18:00		6400	BGA PH6.892 BE-8.5 pCO ₂ 127.9 pO ₂ 56.7 Hb 6.5				連続輸血中					↓
18:15		7120						18:15 MAP 10単位				
18:30	心臓内右肺動脈へのクランプ操作で出血増加(図中)		BP:78/48 HR:114 SaO ₂ :92%						18:30 MAP 30単位発注			
19:00		8020						19:00 MAP 10単位				
19:12	心臓外科医2名(G医師、H医師)到着	9020	BGA:pH 6.92 PCO ₂ 100.5 PO ₂ 87.6 B.E -13.1 Hb 10.1 K 5.66									
19:15												
19:20	心臓外科医の応援(G医師・H医師・A医師・F医師)		BP:68/42 HR:98			ボスミン:0.5mg iv						
19:25			BP:120/80 HR:145									
19:30	心臓内右肺動脈を損傷部を挟むように2箇所クランプ	12600	BP:65/50 HR:149			ボスミン:1mg するも反応せず						
19:36	除細動(10 20 30J×2)		心室細動、EMD(電気収縮解離)			脳保護						
19:42	心臓マッサージ(G医師)					イソゾール500mgiv						
19:45	PCPS・セルセーバー到着、ME5名	15700				ソルコーテフ 500mgiv		19:40 MAP 20単位				
19:50	家族に状況説明(B医師・C医師)					リドクイック 100mgiv		19:50 MAP 10単位				
20:07	カニューレション(右心耳から脱血、大動脈に送血)							20:00 FFP 10単位	20:00 MAP 20単位 発注			20:00 麻酔医B医師
20:12	PCPS開始	PCPS管理			人工呼吸管理停止		PCPSで輸血続行		(当院の予備)	輸液量不明		↓
20:21			BP:30 HR:78 SaO ₂ :96		静脈麻酔へ切り替え							
20:30	肺動脈縫合止血終了(図中と)		BGA:pH 6.76 PCO ₂ 56.9 PO ₂ 440.5 B.E -26.0 Hb 8.6 K 10.47									
20:32					自己心拍開始	グルコース・インスリン療法開始		FFP:10単位				
20:40					(高K血症に対して)	DOA:5		PC:30単位	20:40 PC 30単位			
20:42	(G医師・H医師・C医師)				対光反射:消失			5%アルブミン:250ml				
20:50	家族へ状況説明(A医師・B医師)											
21:23					対光反射:消失							
21:45	中心静脈カテーテルを上大静脈に留置(術野にて)				瞳孔 5mm 左右差なし	左肺換気開始						
22:09												
22:25						硫酸プロタミン50mg投与						
22:40	ドレーン留置(32Fr 2本)(B医師・G医師・C医師・E医師)		BGA:pH7.39 PCO ₂ 27.3 PO ₂ 343.1 BE-8.1 Hb6.0 K6.06		PCPSのままICUへ	DOB:10 開始						
22:46					対光反射:なし			23:15 FFP10単位				
0:00	ICUへ搬送						MAP62単位			19500		↓ ↓
		23500					(残った10単位はICUへ)					